

澁澤倉庫株式会社

取締役社長 今井 恵一殿

取締役 真鍋 雅信殿

谷中のこぎり屋根部材保管のお礼と保管延長のお願い

拝啓

梅雨空の折、貴社におかれましてはご清祥のこととお喜び申し上げます。

一昨年秋、東京都台東区谷中に明治から続くリボン工場の解体に際し、部材の保存活用を各方面をお願いしておりました中で、部材の保管という大変なご協力をいただき、誠にありがとうございました。現在、三郷営業所において保管していただいております。

一昨年以來、2度にわたり「谷中のこ屋根展」を開催し、多くの方々に地域の歴史・文化、暮らしや産業を伝えてまいりました。こうした調査・活用提案活動は、御社のご協力なくしては、第一歩目において挫折していたことと思われまふ。改めて御礼申し上げます。

本日は、これまでの調査の中で見つかりました、100年前の細幅織物（リボン）に関わる文献資料のご報告と、引き続いての部材の保管をお願いしたく、本要望書をお届けいたしました。文献資料につきましては5月23日に開かれました産業考古学会第39回（2015年）に研究発表することができました。第一稿となりますが、資料を同封させていただきます。

また、大変心苦しいご報告となりますが、当初、2年程度の間には活用方針が定まらない時には、保管していただいております部材を引き取ることをお伝えしておりましたが、現時点におきましても、活用先の検討が継続中です。

つきましては、さらなる調査と活用先の検討が継続しています間、引き続きご理解とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

産業考古学会の発表の翌日は、1919年に建てられた赤レンガ倉庫のトラス構造を内部にか通用した東京都北区中央図書館とともに、北区の近代産業遺産群を見学し、渋沢史料館にもうかがうことができました。展示されておりました東洋紡績の資料は谷中のリボン工場への示唆にも富むものでした。今回のご縁に重ねて感謝申し上げます。

敬具

平成27年7月7日

谷中のこ屋根会 代表/山崎範子
〒113-0022 文京区千駄木 5-17-3
(谷根千工房内) TEL&FAX03-3822-7623
<http://nokoyane.com/> nokoyane@yanesen.com